寄 稿

世界風工学会設立経緯とその規約（案）について

Movement for Establishment of International Association for Wind Engineering (IAWA) and its Proposed By-Laws

松 本 勝*

Masaru MATSUMOTO

今までの経緯

世界風工学会は、従来より、永久的な組織としてではなく、次回の ICWE 議長が、4 年 IAWE 会長としてつとめ、又、3 地域の Regional Secretary (3 人) と、各国からの代表者からなる Steering Committee により、4 年間の組織として、繰り返し、順次運営されてきた。本会に関する簡単な規約は、1987 年のドイツアーヘンで開催された第 7 回 ICWE 時に作成されている。しかし、近年の風工学に関係する人たちの増加、より確定的な国際的の組織作りの要望、必要性の増加などを背景に、世界風工学会の設立に向けた活動が始まった。1998 年コペンハーゲン(橋梁と風に関する国際シンポジウム)、1999 年コペンハーゲン(第 11 回 ICWE)での、事前検討を経て、2000 年ドイツボッヒウム(第 4 回 BBAA)で最初に IAWE 設立準備会(Panel)が開催され、続いて 2001 年京都(APCWEV)、2002 年 Western Ontario 大学(Davenport 記念会議)にて開催され、主としてその規約づくりとその内容について審議されてきた。準備会のメンバーは、当時の規約(1987 年)に基づき、Steering Committee のメンバー(前回の ICWE 議長と次回 ICWE 議長、3 地域の Regional Secretary)と Committee から特に指名されたメンバーにより構成されている^{注)}。準備会メンバーは、規約案(Prof.Solari による)に対し、意見を交わし、revise を重ね、今日の規約案となっている。この案に対し、3 地域、あるいは各国からの意見を求めている段階であり、今度の Lubbock での 11 回 ICWE において、規約の策定と、世界風工学会の設立をはかる

方向で進められている。(注: Aage Damsgaard, John Holmes, Ashan Kareem, Giovanni Solari, Kishor Mehta, Shuzo Murakami, Allan Larsen, Nicholas Jones, Masaru Matsumoto)

規約の概要

規約は 19 条からなり、その概要は次のようである。

- 本学会の目的は、ICWE をはじめとする風に関わる国際会議、集会の推進と、風工学の知識の普及と会員相互の情報交換の向上を目的とする。
- 本学会の構成は、会長のもと、理事会と総会、地域総会により、運営される。
- 理事会は、会長、前会長、事務局長(会長指名、理事会承認による)、3 人の Regional Co-ordinator (従来の Regional Secretary)、3 人の地域代表者(Representative)、次回 ICWE 議長(従来の会長)、少数の評議員(Consultative Members)から構成される。
- 会長、Regional Representative、事務局長の任期は一期(4 年)で、再任は認めない。Regional Co-ordinator は最大 2 期(8 年)までとする。
- 基本的には、理事会、総会で認知された、各国あるいは地域の風工学に関わる風工学会(Member Organizations)の会員は、自動的に、世界風工学会の個人会員となる。
- 総会は、ICWE 開催場所で、その期間中に開催され、それには、理事会メンバーと各 Member Organization からの代表者(Delegates)(普通は一人、しかしその

* 京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻 教授
Professor, Kyoto University

Member Organization の会員数や活動度に応じて最大 4 名まで可能) が参加し、次期会長、次期 ICWE 開催場所、その議長などの重要案件が審議、決定される。

- 世界風工学会は、Member Organization や個人会員から年会費を義務として、集めることはなく、ICWE 等風に関する国際会議の登録料のある割合を主たる財源とする。ただ、このほかに、個人会員からの寄付、団体からの寄付、世界風工学会からの出版に対する印税等もこれに当てる。

- 3 地域は、ヨーロッパ。アフリカ地域、南北アメリカ地域、アジア・オーストラリア地域であり、ICWE (4 年に一度) の中間期に、それぞれ地域会議 (EAWC, ACWE, APCWE) (同じく 4 年に一度) が開催される。

- 本学会の公式論文集(Journal)は、Journal of wind Engineering and Industrial Aerodynamics とする。(なお、この項については現在審議中)

- その他、選挙、議決の方法、本学会解散の仕方などが規定されている。

世界風工学会規約(案)の全文は日本風工学会ホームページ (<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jawe/index.shtml>) に掲載される予定です。ご参照ください。